

iシェアーズ
月次ETF*資金流入レポート

ETFは世界中で約6,070本が上場され、機関投資家・個人投資家の双方に活用されており、その規模は3.1兆ドル（約340兆円）を超えています。

ETFは株式市場で株式のように取引される一方で、上場「投資信託」であり、投資信託としての資金の出入りが日々発生**しています。世界中で様々な投資家が利用しているETFの資金流入は、世界の投資家の動向を探る上でも有用な情報になると考えられます。

当レポートでは、世界のETFの資金流入の状況をまとめ、それらから見えてくる世界の投資家動向についてご紹介していきます。

*ETF(Exchange Traded Fund)のほか、ETN(Exchange Traded Note)、ETC(Exchange Traded Commodity)、ETI(Exchange Traded Instrument)等の上場金融商品を含みます。

**ETF独自の「設定／交換」と呼ばれる現物バスケットと受益権の受け渡しによりETFへの資金流入が発生します。（すべてのETFが現物での設定／交換を行うわけではありません）

2016年5月のETF資金流入

2016年5月の世界のETFへの資金流入は、107億ドル（約1.2兆円）の流入となりました。

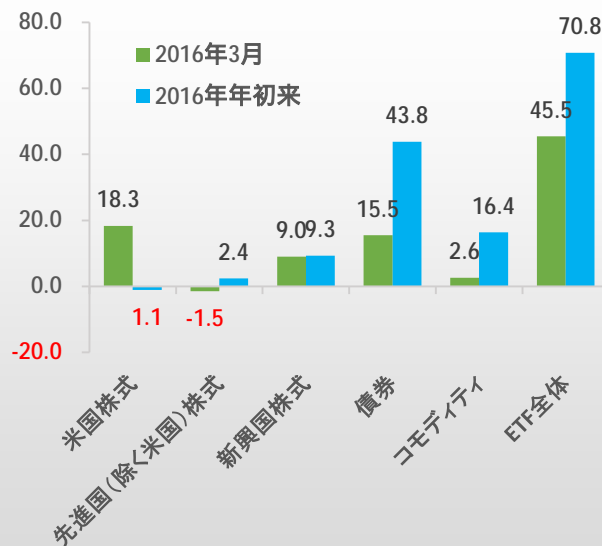
5月の資金流入は、株式ETFよりも債券ETFへの流入が目立ちました。欧州中央銀行の量的緩和の恩恵を受けた投資適格社債への資金流入は28億ドルとなりました。米国債券は18億ドルの資金流入となりました。

株式への資金流入では、価格変動リスクを抑えた銘柄選定を行う最小分散ETFが目立ち、26億ドルの資金流入となりました。このETFは年初来144億ドルの資金を集めています。米国株式では利回り重視型ETFが注目を集めましたが、大型株ETFからの資金流出により、全体の資金流入はフラットとなりました。株式ETFおよび債券ETFを併せた利回り重視型ETFは年初から資金を集めています。（次項参照）

新興国株式を対象とするETFは中国経済に対する不安等を背景に、5月は50億ドルの資金流出となりました。米国以外の先進国全域に投資を行うETFは14億ドルの資金を集めましたが、欧州株式ETFは51億ドルの資金流出となりました。

年初来、パフォーマンスが他の資産クラスを相対的に上回っている金ETFは41億ドルの資金流入を記録しました。

【世界のETFの資金流入（十億ドル）】



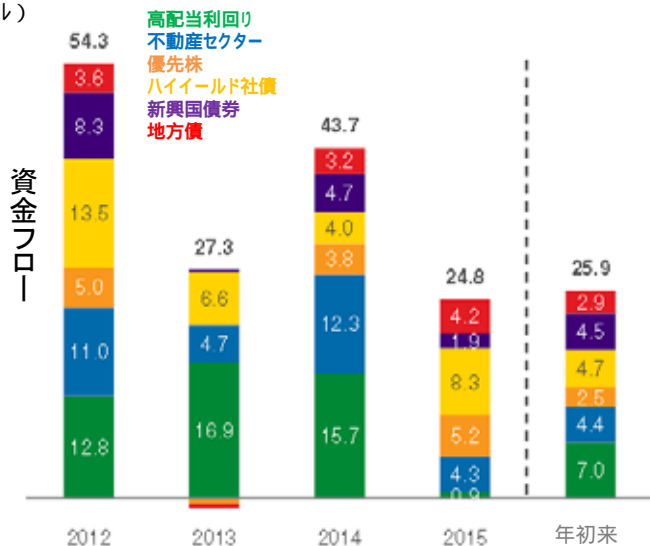
出所：「BlackRock Global ETP Landscape May 2016」

当資料は情報提供を目的として作成されたものであり、特定の金融商品取引の勧誘を目的とするものではありません。当資料は当社が信頼できると判断した資料・データ等により作成しましたが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、当資料中の各種情報は過去のものであり、今後の運用成果を保証するものではなく、当資料を利用したことによって生じた損失等について、弊社はその責任を負うものではありません。さらに、本資料に記載された市況や見通しは作成日現在の当社の見解であり、今後の経済動向や市場環境の変化、あるいは金融取引手法の多様化に伴う変化に対応し、予告なく変更される可能性があります。

ETFから見る世界の投資家動向

【利回り重視型ETFへのグローバル・ベースの資金フロー】

(10億ドル)



出所：「BlackRock Global ETP Landscape May 2016」

前述の通り、5月のETF市場では、利回り重視型ETFへの資金流入が見られました。上記の図参照の通り、これらのETFへの資金流入は、昨年1年間の総資金流入を上回っており、ここ5年間で最も資金流入の多かった2012年の資金流入と並ぶペースです。資金流入の背景は以下の通りです。

- 1) 米連邦準備制度を始め中央銀行が利上げに対し慎重な姿勢を保持しており、低金利状況が継続している
- 2) 株式のパフォーマンスが横ばい傾向の中、高配当利回り銘柄、不動産セクター銘柄、優先株銘柄等の配当の相対的な高さが注目されている
- 3) より多くのリスクをとる代わりに利回りを得ようとする投資家のニーズを背景に、比較的风险の小さい地方債に加え、ハイイールド債券、新興国債券等のリスクの大きいカテゴリーを含む債券ETFに過去のフローを上回るペースでの資金流入が記録されている

ETFの主な投資リスクについて

ETFは投資元本および投資元本からの収益の確保が保証されているものではありません。連動を目標とする指数、組入れ有価証券の価格変動、金利及び外国為替の変動等の要因によりETFの価格は変動することから、投資者は損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

ETFの価格が変動する要因や変動の大きさは、各商品及び各商品が連動を目標とする指数等により異なります。優先株は金利上昇等により価値が減少する場合があります。また配当の支払いは保証されていません。満期到来、償還、繰上げ償還、転換などによってファンドの利回りの低下を招く場合があります。特定の地域や分野に特化した投資では、一般に変動が大きくなります。不動産投資信託（REIT）への投資は経済状況の変化や信用リスク、金利変動の影響を受けます。

手数料、費用等について

【売買時の手数料】当ETFを売買する際の手数料は取扱い金融商品取引業者（証券会社）等によって定められます。詳しくは取扱会社までお問い合わせください。【保有時の費用】当ETFの保有期間中は運用管理費用等を間接的にご負担いただけます。保有時の費用の率（総経費率）は個別のETF/JDR毎によって異なり、また運用状況や保有期間等に応じて異なることからその上限額を示すことはできません。詳細は取扱い金融商品取引業者（証券会社）にてご確認下さい。またiシェアーズのウェブサイト（<http://www.blackrock.com/jp/ishares>）にて当ETFに関する情報を開示しております。

iShares®
by BLACKROCK®

ブラックロック・ジャパン株式会社

iシェアーズ事業部 TEL 03-6703-4110（部代表） www.blackrock.com/jp/ishares
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第375号
加入協会／一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会

当資料は情報提供を目的として作成されたものであり、特定の金融商品取引の勧誘を目的とするものではありません。当資料は当社が信頼できると判断した資料・データ等により作成しましたが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、当資料中の各種情報は過去のものであり、今後の運用成果を保証するものではなく、当資料を利用したことによって生じた損失等について、弊社はその責任を負うものではありません。さらに、本資料に記載された市況や見通しは作成日現在の当社の見解であり、今後の経済動向や市場環境の変化、あるいは金融取引手法の多様化に伴う変化に対応し、予告なく変更される可能性があります。